

令和8年度世界と岩手をつなぐ国際人材育成推進事業費 「北米派遣研修」実施要項

岩手県ふるさと振興部国際室
岩手県教育委員会事務局学校教育室

1 事業目的

高校生を海外に派遣することにより、外国語による実践的コミュニケーション能力の向上を図るほか、多様な考え方や異文化に対する理解を深め、国際感覚のある人材の素地を育成する。

さらに、本研修により醸成された国際意識を本県の地域国際化に生かし、地域の活性化と海外への発信を牽引するとともに、その取組を県内に広めていくことを期待するものである。

2 実施期間（予定）

令和8年10月13日（火）～10月23日（金） 10～11日間

3 派遣内容

米国内で、ホームステイや現地の学校との交流のほか、岩手県人会との交流、現地企業への訪問等を行う。なお、令和7年度実施内容については、下記Facebookページを参照のこと。



グローバルいわて推進事業
[@globalIWATE](https://www.facebook.com/globalIWATE)



4 募集人数

岩手県内の高等学校に在学する第2学年以上の生徒 8～10名

5 参加条件

- (1) 岩手県内の高等学校に在学する第2学年以上の生徒であること。
- (2) 将来、海外との強いつながりを持つことや、外国語でコミュニケーションをとることについて強い意欲があること。
- (3) 令和8年確かな学力育成加速化事業費「イングリッシュワークショップ」（令和8年5月17日（日）オンライン型、令和8年6月20日（土）参集型）に参加すること。
- (4) 令和8年度岩手県政150周年記念事業費「次世代人材育成プログラム」に応募していない生徒であること。
- (5) 外国語のみならず、訪問地（国）の政治経済、歴史、地理及び文化並びに訪問予定施設に関する知識の習得などの事前学習に努めること。
- (6) 異なる文化や環境に適応できる柔軟性と、団体行動における協調性があること。
- (7) 心身共に健康であり、海外派遣に十分耐えられること。
- (8) 事前研修、事後研修及び報告会等に必ず参加すること（やむを得ないと認められる場合を除く）。

[欠席事由として認められる主な例]

修学旅行への参加、定期考査や入学試験又は就職試験の受験、高総体や高総文祭等高体連や高文連が主催する大会等への参加、学年全体が受験するテスト等の受験、親族の葬儀（この他の事例については事前に相談すること）

- (9) 研修事後に、アンケート及びレポートの提出並びに各学校において報告会を必ず行うこと。

6 選考について

(1) 派遣人数

ア 各学校から推薦があった者から、選考委員会において次のとおり選考する。なお、補欠者は、派遣者がやむを得ない事由により本事業に参加できない場合に繰り上げる者であること。

派遣者		補欠者
(ア) 専門学科（理数科・体育科を除く）・総合学科在籍生徒	2名	1名
(イ) 東日本大震災津波被災生徒	2名	1名
(ウ) 上記以外の高校生	6名	1名

※ 円安等の社会情勢の影響により平常時に比べ渡航経費が増大しており、派遣者数については変動の可能性があること。

イ 「専門学科（理数科・体育科を除く）・総合学科在籍生徒」とは、農業、工業、商業、水産、

家庭、総合の学科に在籍する生徒であること。また、「東日本大震災津波被災生徒」とは、「令和8年度世界と岩手をつなぐ国際人材育成推進事業費 北米派遣研修に係る『東日本大震災津波により被災した児童生徒』について」（別添1）に該当する生徒であること。

なお、応募状況によっては、上記ア表中(ア)及び(ウ)の合計が8名になるよう、それぞれの派遣者数を調整する場合があること。

(2) 選考方法

ア 次に掲げる選考を行い、総合的に判断する。

(ア) 応募エントリーシートの審査

(イ) 面接（日本語及び英語）

イ 上記のほか、英語に係る語学力を証明する書類等を提出した場合は、加点するものとする。

ウ 上記ア(イ)は、令和8年6月13日(土)に実施する。

(ア) 試験会場（予定）：岩手県庁本庁舎（盛岡市内丸10-1）

(イ) 所要時間（集合～解散）：約1時間

(ウ) 面接時間等の詳細については、令和8年5月下旬までに各学校宛て電子メールにて通知する。

7 校内選考

(1) 校内選考方法

推薦に当たっては、校内選考をし、学校長が推薦する者とする。校内選考の内容や方法については、各校に一任する。

なお、海外派遣研修の実施については、県ホームページ及び Facebook 等で広く県民に周知していること。

(2) 校内推薦人数

ア 次の表のとおりとする。ただし、同一の生徒を北米派遣研修、150周年記念事業費「次世代人材育成プログラム」に重複して推薦することは認めない。

各学校からの推薦上限人数	
(ア) 専門学科（理数科・体育科を除く）・総合学科在籍生徒	2名
(イ) 東日本大震災津波被災生徒	2名
(ウ) 上記以外の高校生	2名

イ 北米派遣研修への推薦に当たっては、次の事項に留意すること。

(ア) 専門学科（理数科・体育科を除く）・総合学科在籍生徒は、上記ア表中(ア)により推薦すること。なお、専門学科と総合学科を併設する高校も同様である。

(イ) 「令和8年度世界と岩手をつなぐ国際人材育成推進事業 北米派遣研修に係る『東日本大震災津波により被災した児童生徒』について」（別添1）に該当する生徒については、原則として同表(イ)により推薦すること。

(ウ) 普通科と専門学科を併設する高校においては、専門学科（理数科・体育科を除く）に在籍する生徒は同表(ア)、普通科に在籍する生徒は同表(ウ)により推薦すること。

8 推薦要領

(1) 提出書類

ア 推薦書（様式1）

イ 応募エントリーシート（様式2）

※ 様式1～2について 記入例を参考にしながら、Microsoft Word で入力すること

ウ 語学力を証明する書類（写し可）

※ 語学力を証明する書類（外部検定試験のスコア等）を有している場合は提出すること。
提出書類の例：英語検定試験の合格証明書、GTEC のスコアレポート等

エ 令和8年度世界と岩手をつなぐ国際人材育成推進事業費 北米派遣研修応募に係る「東日本大震災津波により被災した児童生徒」確認書（様式3）

※ 該当する者のみ提出すること。

「(イ) 東日本大震災津波被災生徒」の区分で応募する生徒

(2) 提出方法

- ア 各様式を PDF ファイル形式により電子メールで送付すること。
- イ 上記(1)ア及びイについては、郵送により別途提出すること。
- ウ 上記(1)ウ及びエについては該当者のみ提出とし、郵送により別途提出すること。

(3) 提出先

岩手県教育委員会事務局学校教育室 学力向上担当
住所：〒020-8570 岩手県盛岡市内丸 10-1 (10 階)
電子メール：DB0003@pref.iwate.jp

(4) 提出期限

- ア 電子メール：令和 8 年 5 月 15 日(金) 正午 (必着)
- イ 郵送： 令和 8 年 5 月 22 日(金) 17 時 (必着)

(5) 留意事項

- ア PDF ファイル形式以外のデータでの提出は認めない。
- イ 推薦書において、「市町村民税非課税世帯」欄に「有」と記した生徒については、証明書類等の提出を別途求める場合があること。

9 結果通知

選考結果については、令和 8 年 6 月下旬までに、電子メールにて各学校長宛て通知を送信する。

10 引率者

岩手県ふるさと振興部国際室及び岩手県教育委員会の職員 3 名

11 経費負担

(1) 県が負担する経費

語学研修経費、航空運賃(燃油サーチャージ・空港税等)、米国内での交通費及び食費の一部、宿泊費、入場観覧料、事前事後研修等に係る交通費等

(2) 参加者が負担する経費

10 万円程度(往復国内交通費、国内宿泊費、スーツケース配送料、パスポート申請手数料、ESTA(注)申請代行手数料、海外旅行傷害保険料、米国内での交通費及び食費の一部等)。ただし、市町村民税非課税世帯の生徒及び東日本大震災津波の被災生徒については、経費の一部を免除する。

上記以外の飲食代、日本へのお土産代、電話代等、私的な経費は参加者の負担とする。

(注) ESTA・・・ビザなしで米国に渡航する場合に必要な認証申請

12 留意事項

(1) 参加希望者の国籍について

参加者の国籍は問わない。詳細は、FAQ(別紙 1)の Q5 をご覧ください。

(2) 派遣決定後の取消しについて

派遣決定後に、次に掲げる事項に該当すると事務局が判断した場合は、当該派遣を取り消すことがあること。この場合、取消決定までに要した経費の返金は原則として行わないこと。また、取消しに伴うキャンセル料等が発生した場合は、当該者の負担となること。

ア 県の代表としてふさわしくない言動が観察又は報告された場合

イ 長期又は深刻な心身の不調・疾病等が生じた場合

ウ 理由のいかんを問わず、学校の授業出席時間、登校日数等が著しく少ない場合

エ 渡航(派遣研修)に係る課題・手続き書類等の提出物を期限内に提出しない事例が複数回見られた場合

オ 応募書類記載事項及び面接等における発言内容に虚偽・詐称等が確認された場合

カ 派遣研修出発前の事前学習を怠っている場合

キ 上記ア～カのほか、当該事業に係る全てのプログラムを遂行することができないと判断される場合

キャンセル料の対象となる経費

＊受注型企画旅行契約（国外現地費用以外）に係る経費

JR・スーツケース宅配・WIFI・ESTA 取得代行手数料・企画料・取扱手数料

＊手配旅行契約（海外現地費用）に掛かる経費

現地宿泊費・プログラム・ホームステイ・現地バス・ガイド・食事

13 個人情報の取扱い

各校から提出された推薦書及びエントリーシート等の応募書類は、本事業実施の目的にのみ使用し、他の目的には使用しないこと。

なお、海外派遣は県事業として実施していることから、県ホームページ、Facebook、各報道機関（テレビ・新聞等）において、顔、学校名、性別、年齢、氏名等が公表されることがあること。

また、本事業の趣旨であるグローバル人材育成の実現状況を確認するため、卒業後の進路状況の確認をお願いすることがあります。

14 派遣者及び保護者に対する説明会、事前研修会及び事後報告会等の開催について

（１） 保護者説明会、派遣前の事前研修等（予定）

第 1 回事前研修会 （保護者説明会、生徒 オリエンテーション）	日付	8 月 1 日（土）
	会場	盛岡市内（調整中）
	内容	事業概要、行程、訪問先等の説明、英語プレゼン準備、質疑応答など
第 2 回事前研修会 （生徒オリエンテーション）	日付	8 月 22 日（土）
	会場	盛岡市内（調整中）
	内容	米国の習慣等の紹介、講演会、英語プレゼン準備など
第 3 回事前研修会 （知事表敬訪問、生徒 オリエンテーション）	日付	9 月 14 日（月）
	会場	岩手県庁（盛岡市）
	内容	出発前表敬訪問、英語プレゼン準備、渡航に必要な書類・物品等の配付など
第 4 回事前研修会 （生徒オリエンテーション）	日付	10 月 3 日（土）
	会場	岩手県庁（盛岡市）
	内容	企業訪問研修、出発前最終確認など

（２） 派遣後の報告会、ワークショップ等（予定）

学校内での報告会	日付	派遣帰国後～1 月末日
	会場	各学校による
	内容	海外派遣研修についての報告等
事後研修会	日付	1 月 30 日（土）
	会場	岩手県庁（盛岡市）
	内容	海外派遣研修の振り返り、講演聴講、ワークショップの実施など

上記のほか、県内で実施される国際交流イベント等において、派遣報告を行う場合があること。